

桜井小学校だより



第17号

令和4年11月4日

文責：校長 成清信彦

読書週間です

月曜日から校内読書週間になります。月曜日と金曜日の朝の自習時間は全校読書とします。子どもたちも全員読書をします。先生方も全員読書をします。(電話対応等で必要な職員は別です)学校のみinnで話をせず、静かに読書に集中する時間を作っていきます。

先日の新聞に評論家の故 立花隆さんのことが書いてありました。立花さんは小学校3年生の時にシェークスピアを読み「三国志」に感動するといった読書家だったそうです。立花さんは、「あらゆる方面にわたって読書をしたから非常に広い知識を自分のものにすることができ、決して無駄にはならなかったと思っている。」と語られたそうです。(熊本日日新聞 新生面 2022.10.30号より)

現在は様々なメディアが発達し、情報を得るための方法は無数にあります。テレビ、DVD、パソコン、スマートフォンなど機器にあふれています。また、読書も同じで、紙の本だけではなく電子書籍や音声による読み上げソフトなどもあります。

その上、多くの著作が映像化されて、ただ眺めているだけでもストーリーはわかるものがたくさんあります。

しかし、紙面に綴られている文字を自分の目で読み、その世界を自分の頭の中でイメージすることはとても大切な作業であります。静かに心を落ち着かせるとともに、脳にも緩やかな刺激を与える行為であると考えます。子どもたちの柔らかな脳にはその刺激は心地よいものであり、いい意味で活性化や成長を促すことになるはずでず。

本校の図書館にはたくさんの素晴らしい図書があります。しっかりと本を読んで知識を広げてほしいと思います。



読み聞かせありがとうございました

感染症の関係でしばらくお休みしていたボランティアの方による絵本の読み聞かせを再開いたしました。本日は6人の方においでいただき、1年生から3年生の各クラスにおいて読み聞かせをしていただきました。これからも子どもたちがお話の世界にふれられるように、よろしくお願いいたします。



29日の学習発表会は大変ありがとうございました。

たくさんの保護者の方に参観していただき、子どもたちも大変張り切って発表をすることができました。

これからまた次の目標に向かって頑張っていりますので、よろしくお願いいたします。